



丸子中央小だより

夢は羽ばたく

令和8年度 第34号

令和8年7月23日

上田市立丸子中央小学校

23日（木）は二十四節気のひとつである『大暑（たいしょ）』です。大暑とは、「一年で最も暑さが厳しい頃」を指します。大暑の名の通り、先週から厳しい暑さの毎日ですが、約2週間後の8月7日（金）は『立秋（りっしゅう）』です。暦の上で「秋が始まる日」です。この日以降の暑さを「残暑」と呼びます。この暑さが落ち着いてくれることを願うばかりです。

収穫の喜び(2年生)

約2か月間、2年生が順番に水やりを行い、大切に育ててきたトウモロコシを収穫しました。畑を観察する中で、「ひげが茶色くなってきた!」「早く食べたい!」と、収穫の日を心待ちにしていた子どもたち。収穫当日は暑さの中でしたが、友だちと協力しながら元気いっぱい収穫を楽しみました。子どもたちは、毎日の水やりや生長の観察を通して、作物を育てる喜びと大変さを同時に実感するとともに、多くの方々に支えられて収穫できたことを学ぶ貴重な体験となりました。



収穫直前に、トウモロコシを食べにタヌキがやってくるという出来事もありましたが、地域の皆様に迅速に対応をしていただいたおかげで被害を最小限に抑えることができ、無事に収穫の日を迎えることができました。これまでの温かいご協力に心から感謝を申し上げます。ありがとうございました。

年長さんが水遊びに来ました

まるこ保育園と中丸子保育園の年長さんが本校を訪れ、小プールで水遊びを楽しみました。当日は天候にも恵まれ、年長さんたちは、いつもより何倍も大きいプールで水の感触を楽しみながら、笑顔いっぱいで活動していました。水をかけ合ったり、プール内をぐるぐる回ったり、元気な歓声がプールに響き渡りました。年長さんたちにとって、小学校のプールを体験する貴重な機会となり、来年度の入学を楽しみに感じてもらえたようです。園の先生は「ふだんは水に顔をつけるのも苦手な子が、小学校のプールでは元気に泳いでいました。いつもよりもとっても楽しそうでした。」と話してくださいました。これからも地域の保育園との交流を大切に、子どもたちが安心して小学校生活へつながる機会を積み重ねていきたいです。

— —

1学期最終日、明日から夏休み!

壮行会・終業式

本日、合唱クラブ・金管バンドクラブ壮行会と1学期終業式を行いました。

合唱クラブは「どっきんせみさん」「花」を歌い、金管バンドは「フレンド・ライク・ミー」を演奏しました。美しい歌声、リズム感と迫力のある演奏、とても素晴らしか

ったです。コンクール本番まであとわずかですが、日々の練習を積み重ね、精一杯の演奏ができるよう全校で応援しています。がんばってください。合唱クラブは30日（木）、金管バンドクラブは29日（水）に参加します。



《金管バンドクラブ 代表児童の話》

7月29日に松本のキッセイ文化ホールで行われる「バンドフェスティバル」で総勢35名で演奏します。演奏する曲は「フレンド・ライク・ミー」です。「フレンド・ライク・ミー」はディズニー映画「アラジン」における「私のような友だち」「オレみたいなダチ」という意味で、映画では魔法のランプの魔人ジニーが出て、圧倒的なエンターテインメントのように演出がされています。最初はトランペットとユーフォニアムのソロから始まり、みなさんを「アラジン」の世界にお連れします。その後、雰囲気が変わる曲想をお楽しみください。全員で協力し、東海大会を目指しています。ぜひ応援をお願いします。



《合唱クラブ 代表児童の話》

私たちは来週開催される「NHK コンクール」に出場します。今日はコンクールで歌う2曲をお聞きいただきます。まずは課題曲の「どっくんせみさん」です。題名から「どんな曲なんだろう？」と思う人もいると思います。地面に落ちたせみさんの世界から始まります。どんな曲なのか楽しんで聞いてください。続いて自由曲「花」です。練習では、みんながチューリップ、さくら、ひまわりなど気に入っている花を思い浮かべながら、イメージをふくらませてきました。美しいハーモニーを30人で創り上げたいと思います。

がんばれ、金管バンドクラブ！

がんばれ、合唱クラブ！

壮行会に引き続き行われた1学期の終業式では、3年生の代表児童が1学期にがんばったことを発表しました。学習や生活の中で、努力したりできるようになったりしたことを堂々と話す姿は、この1学期の成長が感じられ、とても立派な発表となりました。

終業式より

児童代表の話(3年生7名)



3年生は、1学期にお蚕さんを育てました。また、お蚕さんが丸子にとって、とても大切なものだと知りました。今日はお蚕さんについて発表します。

蚕のかわいかったことを説明します。1つ目は手に乗せると、すぐにくっつくことです。蚕の幼虫には、足が16本あります。その足ですぐに、手にピタッとくっつきます。きゅっとくっつくところがかわいかったです。次に糸をはくところですよ。蚕は顔を前にグッと伸ばして、糸をはきます。まゆができてくると、もうさわれなくなって悲しかったです。

蚕のすごいところを説明します。1つ目はまゆ玉です。どこがすごいかというと、急に口から糸をはいて、だんだん細長い丸になってきて、最後にしっかりと細長い丸になり、まゆの中が見えなくなりました。2つ目は蚕のうんこです。うんこは、丸っこくて、桑の葉っぱのにおいがしました。このうんこは、たまに蚕のおしりから出てこようとしても、くっついて出てこない時があります。そういう時は自分で取りました。

大変だったこととうれしかったことを説明します。大変だったことは、蚕をさわることです。最初、そんなにさわれませんでしたが、でも、だんだん蚕の体が大きくなったら小さい蚕も大きい蚕も持てるようになりました。次に蚕を持てるようになったことです。なぜ持てたのかというと、友だちがいっしょに練習してくれたから、自分も持てるようになりました。うれしかったです。

蚕のかわいいところを2つ紹介します。1つ目は頭をフリフリしているところがとてもかわいいです。なぜかと言うと「なでて、なでて」とか、「もっと持って」と言っているみたいで、かわいくていやされたからです。2つ目はうんちをしているところです。なぜかと言うと、うんちをしながら「うーん」とがんばっているみたいでかわいかったです。たまに、桑の葉を食べながらうんちをしていま

した。もう一回育ててみたいです。

全校のみなさんに知ってほしいことがあります!それは、お蚕さんの幼虫は、おしりがぷりぷり。成虫は、お顔がすごくかわいいということです。つまり、お蚕さんは「超ビジュいいじゃん!」ぜひ、今日の2時間目休みに3年2組に見に来てください。

1学期は、とても大切にお蚕さんを育てました。2学期も大事にしていきたいです。



※終業式後の2時間目休み、お蚕さんを見に来る子どもたちで3年2組は大盛況!でした。

写真は、2時間目休みの教室の様子です。

校長の話

今日で74日間の1学期が終わります。令和8年度は4月6日の入学式・始業式の日に始まりました。52名の1年生が入学し、丸子中央小学校には全校371名の宝物がいてくれます。新しい先生も9人、来ていただきました。

この1学期、毎日の授業や友だちとのかかわり、運動会などの行事を通して、みなさんはたくさん成長してくれました。

まずは1年生。全校のみなさんに温かく迎えてもらえて、学校生活に慣れることができました。時間を見て準備をしたり、机といすに座って学習したり、今までと違う生活に慣れて、楽しく学校生活を送ることができました。給食やお掃除の仕方が身につきました。給食では、自分達で配膳したり、残さず食べたり頑張っています。給食の準備の時間も短くなりました。何かをするときみんなで考えを出し合い、友達のことも考えることができるようになってきました。



2年生。生き物の環境や生態に興味を示したり、一鉢栽培のミニトマトを始め野菜の生長に関心を持ち根気よくその世話ができたり、野菜の形状・触感を実感しながら細かな観察ができたりするようになりました。ペアやグループの活動で、友だちの意見も受け止め、自分の意見を見返し自分の考えが言えるようになってきました。困っている友達の近くに行き、困っていることに「大丈夫?」と声をかけ、助けや支えになろうとする姿が見られるようになってきました。



3年生。『話の聞き方』話をする人に体を向けて「聞こう」とする態度が育ってきました。『掃除』『すみずみまできれいにしたい』『ほこりを残さないように雑巾がけをしよう』という思いをもってそうじに取り組んでいます。『友だちとの暖かいかかわり』『一緒に遊んでいい』という問いかけに「いいよ」と快く返事をする姿が素敵です。



4年生。高学年として、学校生活を主体的に運営し始めています。また、初めての委員会での当番活動に忘れないように取り組んでいます。学習面では、自分が考えたことを表現できるようになってきています。生活面では困っている友だちを見かけたら、声をかけて助け合っています。



5年生。高学年になり、専科の授業がふえたり、教室が遠くなったりととても忙しい中、時間を考えて行動しようと、意識している。学習の中で、自分たちでめあてをもち、意見を出し合って授業に向かっています。学校生活の中で困ったことやうまくいかないことがあったとき、どうしたらいいか、自分たちで考えて、協力して解決しようとしています。



6年生。「静」と「動」の切り替え・メリハリの面では、先生や友達が話し始めたらサッと静かになり、話している人の方を向いて集中して聞けるようになってきました。自分たちで考え、動く力（自主性）の部分では、自分たちで声を掛け合い、注意し合いながら行動を進められるようになりました。みんなでやり遂げる力（協力・団結）では、運動会の組体操や、アースオープン作り等の総合的な学習の時間を通し、みんなで助け合い、絆を深めることができました。



こんなに成長したみなさんに、校長先生は心から、ありがとう！よくがんばった！と拍手を送りたい気持ちでいっぱいです。

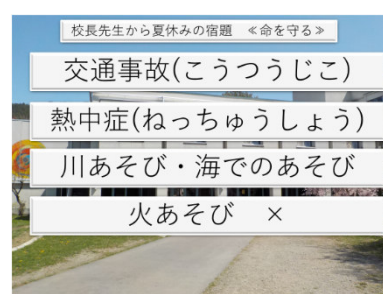


最後のお話の前に、写真を見てください。これは運動会で6年生が発表した組体操の一場面です。組体操は、難しい技がバシッと決まると、とてもうれしくなります。でも、この写真は、技が決まった場面ではありません。きっと見ている人たちから拍手をもらった場面でもありません。6年生が気を付けをして、先生の次の笛を待っている場面です。でも、校長先生はこの写真が大好きです。写真に写っている6年生の目を、手を、背中を見てください。下や横を向いていません。

みんな前をまっすぐに見ています。手を前や後ろに組んでいません。みんな横にそろっています。背中を丸めている人はいません。ピシッとまっすぐに立っています。全校371名のみなさん。こんな6年生の姿を、ぜひ真似してください。丸子中央小学校は、もっともっと良い学校になっていくことでしょう。

それでは、最後のお話です。明日からの夏休みに校長先生から宿題を出します。それは、全員が「**命を守ります**」ということです。交通ルールを守って、交通事故に遭いません。しっかり水分をとって熱中症に気をつけます。子どもだけで、川や海では遊びません。花火もひとりでやらず、ぜったいに火遊びはしません。命を大切に、思い出に残る夏休みにしましょう。そして、8月21日に元気に、友だちと、学校の先生と会いましょう。

これで校長先生のお話を終わります。



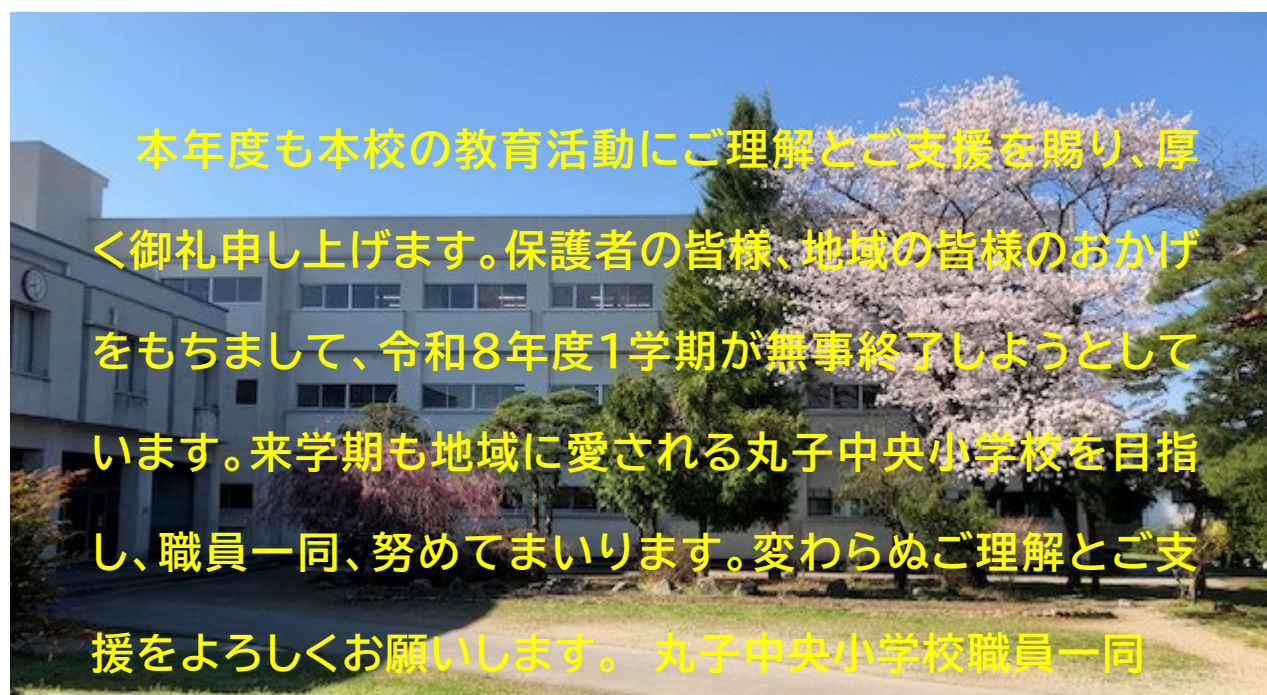
10月29日（木）2年乗り物遠足
10月30日（金）上田市連合音楽会（6年）

心温まるすてきなお話

本校には子どもたちが登下校する時間帯に通学路等に立っていただいている「見守り隊」の方がいらっしゃいます。その方から教えていただきました。

暑い日に、いつものように立っていると、中央小の子に「今日はとっても暑いですね。いつもありがとうございます。熱中症にならないように気を付けてください。」と言ってもらえた。とってもうれしかった。

とても心温まる内容でしたので、担任の先生にお願いをして、各学級で紹介をしてもらいました。もっともっと思いやりの輪が広がってくれることを願っています。



すばらしい夏休みになることを願っています

8月21日（2学期始業式）に元気に会いましょう